

播磨町歴史 NEWS

まちの発展と文化財にまつわる秘話などを歴史ニュースとして紹介します。

▶問合せ 播磨町郷土資料館 学芸員 渡辺昇 ☎079 (435) 5000

別府鉄道廃線32年—信州佐久に別府鉄道の遺品—

昨年度、郷土資料館では別府鉄道の特別展を開催しました。別府鉄道の車両は郷土資料館にディーゼル機関車DC302と客車ハフ5が、加古川市円長寺駅跡に気動車二代目キハ2が、平岡町中野に貨車ワ-124の4両が保存されています。県外にも2両の車両が残されています。1両は神奈川県海老名市の相模鉄道かしわ台車庫に客車ハフ7が、1両は長野県佐久市にあります。ともに別府鉄道の前に走っていた故地（神中鉄道・佐久鉄道）に戻ったもので、元の色調に塗り直されています。佐久市成知公園には気動車キハ3（佐久鉄道キホハニ56）が蒸気機関車C56とともに静態保存されています。ところが車両だけでなく、警報機や信号機なども運ばれていました。説明板には別府鉄道とあり、信号機にも別府鉄道と記されています。車両の里帰りに連れ立って運ばれたものですが、車両以外は別府鉄道にあったものでしょう。播磨町には警報機がありませんので、里帰りしてもらいたいものです。

播磨町域の別府鉄道廃線跡はご存じのとおり「であいのみち」として整備されています。西側にも大中遺跡から別府港まで線路は延びていました。一部整備されていますが、未整備部分もあり廃線ウォークの楽しみが残っています。今も線路跡や鉄橋跡が残っています。以前、「であいのみち」にもレールが残っていたそうですが、今は見るできません。



▲別府町に残っているレール



▲佐久市成知公園に保存されているキハ2と信号機



播磨ふれあいの家だより

岩津ねぎのお土産付き

冬の特別企画

お正月明けから2月末までの期間、「カニすきプラン」+「岩津ねぎのお土産付き」の特別企画を実施することにいたしました。冬はどうしても雪の影響で、お車で越えただくというのが不安になるかと思えます。しかし、心配ご無用！播磨ふれあいの家の無料送迎バスを使って安全にお越しいただけます。

播磨町の皆さん！この機会に岩津ねぎのお土産付きの「カニすきプラン」を予約して、ご家族やお友達と一緒にバスでお越しください。



- ▶期間 1月4日(水)～2月28日(火)
- ▶プラン名 冬の特別企画
- ▶内容 カニすき(お魚刺身、焼きガニ、カニの天ぷら、ぞうすい、デザート)
- ▶費用 13,905円(大人1泊2食付)※平日は500円割引。
- ▶条件 播磨町在住の方が1人以上同行していること
※最低催行人員 2人。
- ▶申込み・問合せ 播磨ふれあいの家☎079(678)1481
※ご予約時に「冬の特別企画」とお伝えください。
- ▶送迎バスの時刻

行き(出発時刻)	帰り
11:50 土山駅南口	10:00 播磨ふれあいの家
12:00 播磨町役場	(帰りの途中、道の駅フレッシュあさごに
12:15 東加古川駅南口	20分立ち寄りです)



▶申込み・問合せ 播磨ふれあいの家☎079(678)1481 朝来市多々良木1244-1

あんぜん・あんしん 暮らしのメモ帳



「百貨店を名乗る不審な電話に気をつけて！」

数日前、パートの社員を名乗る電話があり、「あなたのクレジットカードで8万円のバッグを買いに来ている人がいる。身に覚えがなければ販売を中止するので、銀行の業界団体へ電話するように」と言われた。教えられた番号に電話をかけたところ、「キャッシュカードの暗証番号を変えないといけない。一番良いのは今の暗証番号を逆の順番にすること」と言われ、いつの間にか暗証番号を教えてしまっていた。念のためパートへ確認の電話をしたところ、だまされたことがわかった。

●百貨店が直接顧客に対し「店

頭であなたのカードが別の利用されている」などと電話をすることはありません。このような電話があったらすぐに切りましょう。心配な場合は、百貨店に直接確認してください。

●銀行の業界団体などの金融関係者が、電話で暗証番号を聞くことはありません。絶対に暗証番号を教えないようにしましょう。

●少しでも怪しいと思ったら、お住まいの自治体の警察や消費生活センターなどにご相談ください(消費者ホットライン188)。

出典：独立行政法人 国民生活センター「見守り新鮮情報263号」

ご相談は…お電話ご来所どちらでもご相談ください。ご来所の場合は、住民グループ⑥番窓口にお声掛けください。

▼相談日時 祝日を除く毎月～金曜日 午前9時～午後4時

※毎週月・火・木曜日には専門の相談員が相談に応じます。

▼電話相談・面談・相談予約 播磨町消費生活相談コーナー ☎079(435)1999